

防火対象物使用開始届出書

〇〇年〇〇月〇〇日					
各務原西部方面消防署長					
届出者					
住所 那加〇町〇丁目〇番地					
（電話 〇〇〇-〇〇〇〇）					
氏名 消防 太郎					
所在地	那加〇町〇丁目〇番地			電話 〇〇〇-〇〇〇〇	
名称	〇〇ストア	主要用途	物品販売店舗（4項）		
建築確認年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	建築確認番号	第 〇〇 号		
※消防同意年月日		※消防同意番号	第 号		
工事着手年月日	〇〇年 〇〇月〇〇日	工事完了 （予定） 年月日	△△年 △△月△△日	使用開始 （予定） 年月日	□□年 □□月□□日
他の法令による許可					
敷地面積	〇〇〇.〇〇m ²	建築面積	〇〇〇.〇〇m ²	延面積	〇〇〇.〇〇m ²
従業員数	〇〇人		公開時間又は従業時間	〇〇時〇〇分～ 〇〇時〇〇分まで	
屋外消火栓動力消防ポンプ消防用水の概要	該当あれば記入				
その他必要な事項					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

(その2)

防火対象物棟別概要(第号)	用途	物品販売店舗(4項)		構造	鉄骨造			
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特 殊 消 設 の 要 等 の 要 求
				消 火 器 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	消 活 上 要 施 設	
1階	〇〇〇.〇〇	4項	消火器	自動火災報知設備	誘導灯			
2階	〇〇〇.〇〇	4項	消火器	自動火災報知設備	誘導灯			
階								
階								
階								
階								
階								
計	〇〇〇.〇〇		消火器	自動火災報知設備	誘導灯			

- 備考 1 (その1)から(その3)までの用紙の大きさは、それぞれ日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに、(その3)の防火対象物棟別概要追加書類を作成して添付すること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄には屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。

(その3)

防火対象物棟別概要追加書類

防火対象物棟別概要 (第 号)	用 途		構 造					
	種類 階別	床 面 積 m ²	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要				特殊消防用 設備等の概 要
				消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

防火対象物棟別概要 (第 号)	用 途		構 造					
	種類 階別	床 面 積 m ²	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要				特殊消防用 設備等の概 要
				消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							